



## 平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月30日

上場取引所 東大

上場会社名 山崎製パン株式会社

コード番号 2212 URL <http://www.yamazakipan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯島 延浩

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 吉田 輝久

TEL 03-3864-3110

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	233,634	△1.1	5,202	△30.1	5,495	△27.0	1,711	△44.5
24年12月期第1四半期	236,349	4.6	7,447	26.5	7,533	29.6	3,081	—

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 6,143百万円 (12.2%) 24年12月期第1四半期 5,476百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	7.80	—
24年12月期第1四半期	14.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	646,715	265,435	37.7
24年12月期	655,708	263,116	36.9

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 243,869百万円 24年12月期 241,737百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	16.00	16.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	477,500	0.1	15,800	0.5	16,000	0.1	6,900	△11.5	31.43
通期	957,000	0.6	27,500	11.1	28,800	10.3	14,500	34.4	66.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期1Q	220,282,860 株	24年12月期	220,282,860 株
25年12月期1Q	762,147 株	24年12月期	759,301 株
25年12月期1Q	219,522,768 株	24年12月期1Q	219,557,678 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 販売実績	9
4. 「参考資料」	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出が下げ止まり鉱工業生産にも底入れの兆しが見え始めましたが、雇用・所得環境の改善の遅れから個人消費は総じて低調に推移しました。

当業界におきましては、デフレが継続する市場環境の下で、お客様の根強い節約志向によって製品の低価格化が進み、販売競争が激化する厳しい経営環境となりました。

このような情勢下にあります、当社グループは製品の品質向上と新製品開発に積極的に取り組み、「春のパンまつり」を活用して主力製品の取扱拡大をはかるとともに、ヤマザキの技術を活用して低価格帯製品を強化するなど、市場動向に即応した部門別製品戦略、営業戦略を推進してまいりました。

当第1四半期の業績につきましては、売上高は2,336億34百万円（対前年同期比98.9%）、営業利益は52億2百万円（対前年同期比69.9%）、経常利益は54億95百万円（対前年同期比73.0%）、四半期純利益は17億11百万円（対前年同期比55.5%）で、売上が伸び悩む中で物流費や販売促進費用が増加し、減益となりました。

セグメント別の状況

## &lt;食品事業&gt;

食品事業の主要製品別の売上状況は、次のとおりであります。

## ①食パン部門（売上高222億98百万円、対前年同期比96.1%）

食パンは、消費の冷え込みを強く受け販売競争が激しさを増す中で、「芳醇」、「ロイヤルブレッド」など主力製品の取扱拡大をはかり、売上の底上げに努めました。販売数量は前年同期並みとなりましたが、製品の低価格化が進み売上は前年同期の実績を下回りました。

## ②菓子パン部門（売上高834億49百万円、対前年同期比101.5%）

菓子パンは、新製品を計画的に投入した「ランチパック」やミニパンの薄皮シリーズが好調に推移するとともに、ペストリーの新製品「サクリスタン」やハードロールの「ヴィエノワーズミルク」が売上増に寄与しました。

## ③和菓子部門（売上高168億38百万円、対前年同期比98.2%）

和菓子は、「具たっぷり」シリーズの伸長や低価格帯製品の強化もあり、中華まんの売上が伸長しましたが、和生菓子の主力製品が伸び悩み、売上は前年同期の実績を下回りました。

## ④洋菓子部門（売上高299億62百万円、対前年同期比100.6%）

洋菓子は、量販店向けの2個入り生ケーキや「ふわふわスフレ」などチルドケーキが好調に推移するとともに、「大きなツインシュー」などシュークリームが伸長しました。また、(株)不二家の洋菓子事業は、積極的な販売施策が功を奏し売上が好調に推移しました。

## ⑤調理パン・米飯類部門（売上高275億69百万円、対前年同期比100.0%）

調理パン・米飯類は、和紙バーガーの不振もあり調理パンが低調でしたが、米飯類は(株)サンデリカの取引店舗数の拡大により売上増となり、前年同期の売上を確保することができました。

## ⑥製菓・米菓・その他商品類部門（売上高372億54百万円、対前年同期比97.4%）

製菓・米菓・その他商品類部門は、(株)不二家の「カントリーマアム」、ヤマザキ・ナビスコ(株)の「チップスター」、(株)東ハトの「キャラメルコーン」などブランド力のある製品が堅調に推移しましたが、仕入商品類の売上が減少し、前年同期の実績を下回りました。

以上の結果、食品事業の売上高は2,173億72百万円（対前年同期比99.6%）、営業利益は58億53百万円（対前年同期比77.8%）となりました。

## &lt;流通事業&gt;

(株)デイリーヤマザキのコンビニエンスストア事業につきましては、競合激化による既存店の不振に加え、直営店の減少もあり、営業総収入は141億20百万円（対前年同期比86.9%）、営業損失は11億69百万円（前年同期は6億36百万円の営業損失）となりました。

### <その他事業>

その他事業につきましては、売上高は 21 億 41 百万円（対前年同期比 109.7%）、営業利益は 3 億 40 百万円（対前年同期比 95.8%）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末の資産合計は 6,467 億 15 百万円で、前連結会計年度末に対して 89 億 92 百万円減少しました。流動資産は 2,137 億 97 百万円で、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に対して 125 億 81 百万円減少しました。固定資産は 4,329 億 17 百万円で、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に対して 35 億 88 百万円増加しました。負債合計は 3,812 億 79 百万円で、前連結会計年度末に対して支払手形及び買掛金の減少等により 113 億 12 百万円減少しました。純資産は 2,654 億 35 百万円で、前連結会計年度末に対してその他有価証券評価差額金の増加等により、23 億 19 百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は 37.7%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、わが国経済は、海外経済の持ち直しや円安、経済対策効果を背景に、景気回復に向かうことが期待されますが、個人消費の改善にはなお時間を要するものと思われれます。

当業界におきましては、デフレ状況の市場環境の下でお客様の低価格志向が続き、販売競争が一段と激化することが予想されます。4月に輸入小麦の政府売渡価格が平均 9.7%引き上げられたことを受けて、小麦粉の値上げが実施される見通しであり、また、輸入物価の上昇による包装資材高騰やエネルギーコストの増加の懸念もあり、収益環境の厳しさが続くものと予測されます。

このような状況下にあります、当社グループは、引き続き主力製品の品質向上に取り組み、品質訴求によって売上の確保をはかってまいります。

(株)デイリーヤマザキの流通事業につきましては、平成 25 年 7 月 1 日をもって、(株)デイリーヤマザキを当社に吸収合併することとなりました。合併によりデイリーヤマザキ事業を当社事業の一部に組み入れ、コンビニエンスストア機能を有する自社業態として当社小売部門と連携して効率化をはかるとともに、当社グループ各社との緊密な協力体制を築き上げ、当社グループの総力を結集してデイリーヤマザキ事業の再生復活を期してまいります。今後、合併に向け、体制づくりを進めるとともに、商品、運営、開発等の各部門において小委員会を開催し、業績向上対策を立案・推進し、デイリーヤマザキ事業の強化に鋭意、取り組んでまいります。

また、市場動向に即応した部門別製品戦略、営業戦略を推進するとともに、小委員会による「なぜなぜ改善」と「2本立ての5S」による業務改善に取り組み、内部管理体制の充実と業務の効率化をはかり、所期の目標達成を目指して努力してまいります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第 1 四半期連結会計期間より、平成 25 年 1 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	92,784	88,843
受取手形及び売掛金	95,986	90,526
商品及び製品	10,154	10,345
仕掛品	805	779
原材料及び貯蔵品	8,910	8,354
繰延税金資産	3,580	2,750
その他	14,750	12,719
貸倒引当金	△593	△521
流動資産合計	226,379	213,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	330,707	331,785
減価償却累計額	△243,102	△244,873
建物及び構築物(純額)	87,604	86,911
機械装置及び運搬具	426,855	428,211
減価償却累計額	△356,063	△358,273
機械装置及び運搬具(純額)	70,792	69,938
工具、器具及び備品	26,051	26,054
減価償却累計額	△22,925	△23,018
工具、器具及び備品(純額)	3,126	3,035
土地	112,587	112,793
リース資産	30,780	31,589
減価償却累計額	△14,927	△16,253
リース資産(純額)	15,852	15,336
建設仮勘定	3,750	4,201
有形固定資産合計	293,714	292,215
無形固定資産		
のれん	17,165	16,840
その他	14,117	14,775
無形固定資産合計	31,283	31,615
投資その他の資産		
投資有価証券	44,219	51,569
長期貸付金	580	610
繰延税金資産	25,112	23,396
その他	37,232	36,453
貸倒引当金	△2,814	△2,943
投資その他の資産合計	104,331	109,086
固定資産合計	429,328	432,917
資産合計	655,708	646,715

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	75,051	69,511
短期借入金	59,759	58,755
リース債務	5,550	5,522
1年内償還予定の社債	1,234	1,234
未払法人税等	5,848	3,522
未払費用	34,145	32,578
賞与引当金	3,388	11,210
販売促進引当金	833	734
店舗閉鎖損失引当金	15	12
資産除去債務	13	21
その他	35,160	29,284
流動負債合計	220,999	212,387
固定負債		
社債	3,699	3,187
長期借入金	53,327	50,925
リース債務	11,130	10,637
退職給付引当金	85,999	86,987
役員退職慰労引当金	3,359	3,421
資産除去債務	3,915	3,914
その他	10,161	9,817
固定負債合計	171,591	168,891
負債合計	392,591	381,279
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,014	11,014
資本剰余金	9,676	9,676
利益剰余金	212,758	210,958
自己株式	△762	△766
株主資本合計	232,686	230,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,398	13,213
繰延ヘッジ損益	3	6
土地再評価差額金	45	45
為替換算調整勘定	△396	△278
その他の包括利益累計額合計	9,051	12,986
少数株主持分	21,379	21,566
純資産合計	263,116	265,435
負債純資産合計	655,708	646,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	236,349	233,634
売上原価	148,712	147,235
売上総利益	87,637	86,399
販売費及び一般管理費	80,189	81,196
営業利益	7,447	5,202
営業外収益		
受取利息	20	15
受取配当金	61	104
固定資産賃貸料	144	141
為替差益	88	229
持分法による投資利益	65	102
雑収入	250	245
営業外収益合計	630	837
営業外費用		
支払利息	466	443
雑損失	78	101
営業外費用合計	544	544
経常利益	7,533	5,495
特別利益		
固定資産売却益	1	28
その他	—	0
特別利益合計	1	29
特別損失		
固定資産除売却損	256	449
店舗閉鎖損失	81	33
その他	9	119
特別損失合計	346	602
税金等調整前四半期純利益	7,187	4,922
法人税等	3,733	2,931
少数株主損益調整前四半期純利益	3,453	1,990
少数株主利益	372	278
四半期純利益	3,081	1,711

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,453	1,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,050	3,917
繰延ヘッジ損益	3	2
為替換算調整勘定	34	223
持分法適用会社に対する持分相当額	△66	9
その他の包括利益合計	2,022	4,152
四半期包括利益	5,476	6,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,969	5,647
少数株主に係る四半期包括利益	507	496

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等  
【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	流通事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	218,145	16,251	1,952	236,349	—	236,349
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,533	1,519	6,851	9,904	△ 9,904	—
計	219,679	17,771	8,803	246,253	△ 9,904	236,349
セグメント利益又は損失(△)	7,520	△ 636	355	7,239	208	7,447

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額208百万円は、セグメント間取引の消去であります。  
2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	流通事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	217,372	14,120	2,141	233,634	—	233,634
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,378	1,569	6,791	9,739	△ 9,739	—
計	218,751	15,690	8,932	243,374	△ 9,739	233,634
セグメント利益又は損失(△)	5,853	△ 1,169	340	5,025	176	5,202

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額176百万円は、セグメント間取引の消去であります。  
2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## (6) 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの 名称	区 分	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	前年同期比
食品事業	食 パ ン	23,194	22,298	96.1%
	菓 子 パ ン	82,201	83,449	101.5
	和 菓 子	17,154	16,838	98.2
	洋 菓 子	29,788	29,962	100.6
	調理パン・米飯類	27,562	27,569	100.0
	製菓・米菓・その他商品類	38,245	37,254	97.4
	食 品 事 業 計	218,145	217,372	99.6
流 通 事 業	16,251	14,120	86.9	
そ の 他 事 業	1,952	2,141	109.7	
合 計	236,349	233,634	98.9	

## 4. 「参考資料」

## (1) 平成25年12月期第1四半期の個別業績 (平成25年1月1日～平成25年3月31日)

## ①個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	156,029	△1.3	3,707	△25.9	5,016	△14.4	2,912	△8.0
24年12月期第1四半期	158,015	3.6	5,005	16.5	5,862	14.6	3,165	42.1

## ②個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
25年12月期第1四半期	455,016	233,132
24年12月期	459,299	230,099

(注) 個別業績数値は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (2) 平成25年12月期第1四半期 個別販売実績

(単位：百万円)

品 種 別	前第1四半期 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)		当第1四半期 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前年同期比
	食パン	23,223	14.7%	22,340	14.3%	△ 883
菓子パン	76,008	48.1	76,901	49.3	893	101.2
和菓子	17,062	10.8	16,875	10.8	△ 187	98.9
洋菓子	21,412	13.6	21,517	13.8	104	100.5
調理パン・米飯類	9,865	6.2	8,958	5.8	△ 907	90.8
製菓・米菓・その他商品類	10,443	6.6	9,437	6.0	△ 1,005	90.4
合計	158,015	100.0	156,029	100.0	△ 1,986	98.7

## (3) 平成25年12月期第1四半期 主要子会社実績

(単位：百万円)

	売上高				営業利益			
	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
(株)不二家(連結)	23,334	23,626	291	1.3%	584	433	△ 150	△25.8%
(株)サンデリカ	20,492	20,742	250	1.2	497	324	△ 173	△34.8
ヤマザキ・ナビスコ(株)	8,471	8,387	△ 84	△ 1.0	625	714	88	14.1
(株)ヴィ・ド・フランス	7,978	8,262	283	3.6	229	227	△ 2	△0.9
(株)東ハト	6,179	6,161	△ 18	△ 0.3	449	471	21	4.9
(株)デイリーヤマザキ	17,771	15,690	△2,080	△11.7	△ 636	△1,169	△ 532	—